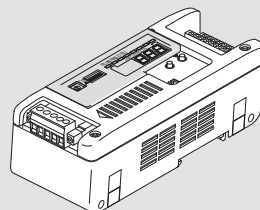


## AnyWire DB A20シリーズ D/Aコンバータ

### A22PB-J □□□

1/4000分解 逐次変換  
12bitバイナリデータ型  
D/Aコンバータ



このAnyWire System Products Guideは個別製品について記載しています。内容をお読みのうえご理解ください。

### 【安全上のご注意】

安全にお使いいただくため、次のような記号と表示で注意事項を示していますので必ず守ってください。



**警告** この表示は、取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。



**注意** この表示は、取り扱いを誤った場合、傷害を負う可能性、および物的損害のみの発生が想定される内容です。



**警告** ○システム安全性の考慮  
本システムは、一般産業用であり安全確保を目的とする機器や事故防止システムなど、より高い安全性が要求される用途に対して適切な機能を持つものではありません。  
○設置や交換作業の前には必ずシステムの電源を切ってください。



**注意** ○システム電源  
DC24V安定化電源を使ってください。安定電源でない電源の使用はシステムの誤作動の原因となります。  
○高圧線、動力線との分離  
AnyWire DB A20シリーズは高いノイズマージンを有していますが、伝送ラインや入力ケーブルと高圧線や動力線とは離してください。  
○コネクタ接続、端子接続  
・コネクタ、接続ケーブルに負荷が掛かたり外れたりしないよう、ケーブル長さ、ケーブル固定方法などに配慮してください。  
・コネクタ内部、また端子台には金属くずなどが混入しないよう注意してください。  
・金属くずによる短絡、誤配線は機器に損傷を与えます。  
○機器に外部からのストレスが加わる様な設置は避けてください。故障の原因となります。  
○伝送ラインが動作している時に、伝送ラインとスレーブユニットの接続を切断したり再接続したりしないでください。誤作動の原因となります。  
○AnyWire DB A20シリーズは下記事項に定められた仕様や条件の範囲内で使用してください。

### 【特長】

・AnyWire DB A20シリーズに対応しています。



伝送速度 (125kHz)には対応しません。

・ビット動作(16点単位照合)です。  
・分解能1/4000(12bitバイナリデータ)、逐次変換型のD/Aコンバータです。

### 【型式】

ビット動作

型式	仕様	チャンネル数	
A22PB-J8A1	電流出力 4-20mA	8	
A22PB-J4A1		4	
A22PB-J8A2		0-20mA	8
A22PB-J4A2			4
A22PB-J8V1	電圧出力 1-5V	8	
A22PB-J4V1		4	
A22PB-J8V2		0-5V	8
A22PB-J4V2	4		
A22PB-J8V3	0-10V	8	
A22PB-J4V3		4	

### 【保証について】

#### ■保証期間

納入品の保証期間は、ご注文主のご指定場所に納入後1箇年とします。

#### ■保証範囲

上記保証期間中に、本取扱説明書にしたがった製品仕様範囲内の正常な使用状態で故障が生じた場合は、その機器の故障部分の交換または修理を無償で行ないます。ただし、つぎに該当する場合は、この保証範囲から除外させていただきます。

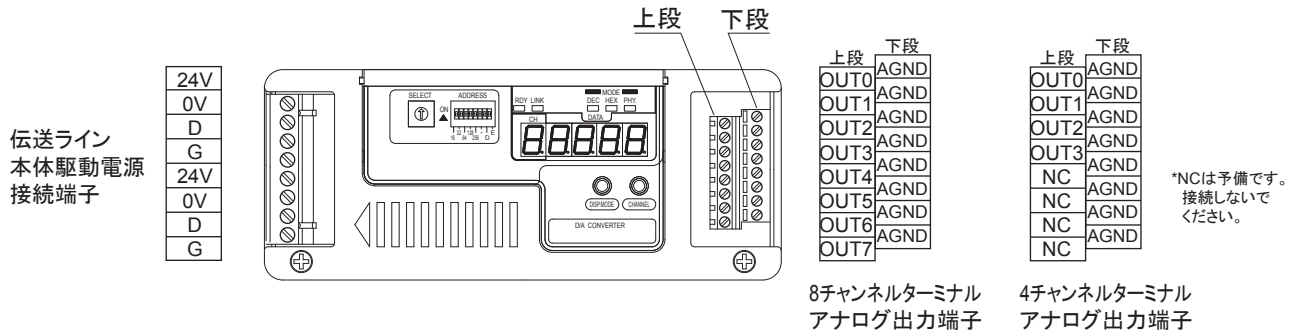
- (1) 需要者側の不適当な取り扱い、ならびに使用による場合。
- (2) 故障の原因が納入品以外の事由による場合。
- (3) 納入者以外の改造、または修理による場合。
- (4) その他、天災、災害などで、納入者側の責にあらざる場合。

ここでいう保証は納入品単体の保証を意味するもので、納入品の故障により誘発される損害はご容赦いただきます。

#### ■有償修理

保証期間後の調査、修理はすべて有償となります。また保証期間中においても、上記保証範囲外の理由による故障修理、故障原因調査は有償にてお受けいたします。

## 【端子配列】



\* 端子名OUTは文中のCH、及びターミナル表示CHに対応します。

## 【接続例】

### ●電源ライン

AnyWire DB A20シリーズは伝送ライン、電源ラインを一括で敷設することが可能です。ただしAnyWire以外には使用しない専用電源を設けてください。  
図は一括電源供給の場合を示しています。  
必要電流と距離による電圧降下が想定される時はローカル電源供給にしてください。

### ●伝送ライン

D,Gラインは市販のキャブタイヤケーブルが使用できます。シールドケーブルご使用の場合、シールドラインは外部中継し1点アースで接続してください。  
伝送ラインの最遠端にターミネータAT2を接続してください。  
AT2はA20シリーズで設定する伝送速度に対し共通に使用できます。

### ●接続台数

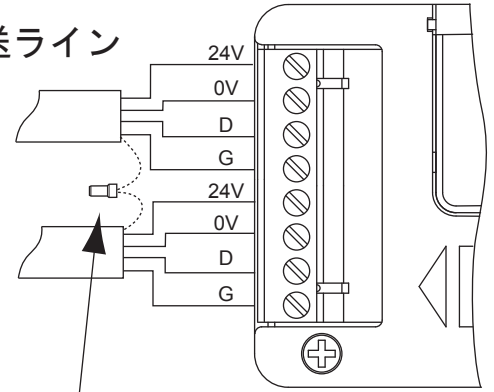
マスタユニット1台に対し本ターミナルは128台まで接続できます。(ただし最大点数以内に限りませす。)

ただし敷設される伝送距離によって、接続台数が変わりますのでご注意ください。

### ■伝送距離と接続台数

距離	接続台数
1km以下	128台
2km	64台
3km	32台

### 伝送ライン



注意

### ●伝送ライン

伝送ラインのD,Gは正しく接続してください。D,Gはそれぞれ内部でつながっています。  
伝送ラインは 200m迄 VCTF 公称断面積0.75mm<sup>2</sup> 以上、または専用フラットケーブル(FK4-075-100)VCTF 公称断面積0.75mm<sup>2</sup> 200m以上は VCTF VCTF 公称断面積 0.9mm<sup>2</sup> 以上のケーブルをご使用ください。  
伝送障害の原因となる場合があります。

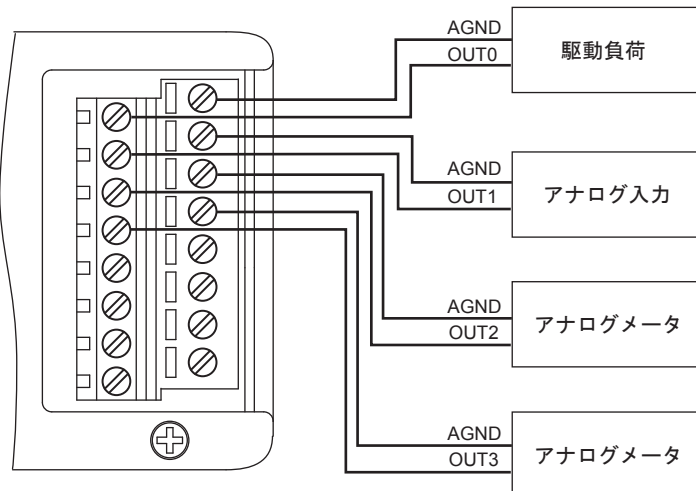
### ●ユニット電源ライン

24V、0Vはそれぞれ内部でつながっています。許容通過電流は2Amax.です。

### ●伝送ライン敷設

伝送ラインには高圧線や動力線を近付けないでください。  
伝送用ケーブルはAnyWire DB A20シリーズ1系統1本として、2系統以上まとめないでください。  
いずれも誤動作の原因となります。

### アナログ接続端子



注意

### ●AGND

AGND間は内部でつながっています。  
AGND側レベルの異なるアナログ入力回路を接続すると、チャンネル間で干渉が発生し正しいデータを出力できない場合がありますのでご注意ください。

### ●絶縁

本アナログ出力端子は絶縁されていません。本体回路GNDとAGNDは共通になっています。

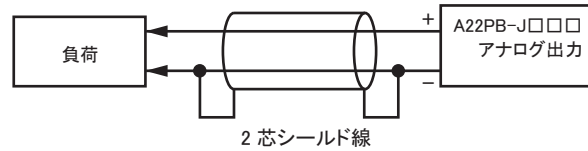
### ●アナログ出力

電圧出力端子は短絡しないでください。破損する恐れがあります。  
電流出力の接続インピーダンスは、250Ω(±10%)です。  
D,G断線発生時は、直前の出力状態を保持します。

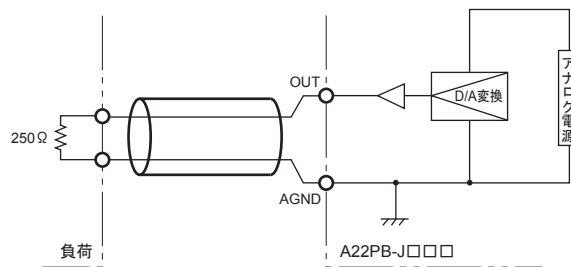
## 【アナログ負荷接続に関する注意点】

1. 強い高周波を発生する機器や、サージ、ノイズを発生させる機器がある場合には、発生源にサージアブソーバやノイズフィルタを挿入し、できるだけ離して設置してください。
2. 誘導ノイズの重畳を防止するため、ターミナルに接続のアナログ線は、高電圧、大電流の動力線と分離するか、配線ダクトを分ける、アナログ線にシールド線を使うなどして敷設してください。並行配線、多芯ケーブルによる同一配線はしないでください。

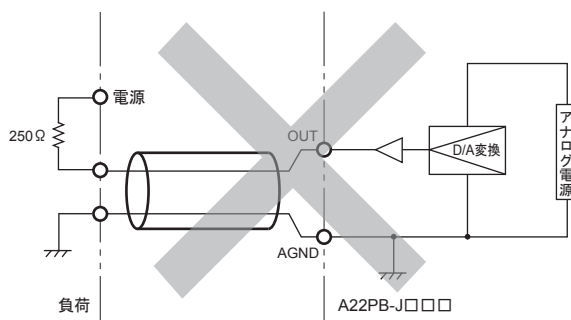
### ■シールド線使用の例



3. A22PB-J□□□のアナログ出力チャンネル間は非絶縁です。各チャンネル間で絶縁する必要がある場合には、アイソレーションアンプで絶縁してください。
4. アナログ負荷に対する許容接続インピーダンスを守ってください。(P5を参照してください) マッチングが取れないと、所定の特性が出なくなります。
5. アナログ出力が接続できるのは、図のようなソース接続です。



シンク接続はできません。



## 【アドレス設定】

- このユニットに設定するアドレス番号は、コントローラの入出力メモリマップとの対応を取るためのものです。
- ビット動作ターミナル**  
ターミナルのアドレス設定スイッチで設定された値は、AnyWire伝送フレームに対するターミナルの先頭のアドレス番号を示し、その番号以降ターミナルの点数分を占有します。  
このターミナルでは**ビット単位でのデータ照合、更新**を行いません。
- ビット動作ターミナル**は2点単位のアドレス設定ができます。
- スイッチ「D,E」は伝送速度を設定するスイッチです。

### ビット動作ターミナル

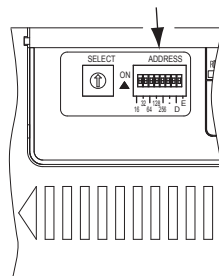
#### 設定例

ビット アドレス	スイッチの設定				
	16	32	64	128	256
0	:	:	:	:	:
48	○	○			
:	:	:	:	:	:
384				○	○

\*自ターミナルの点数を含め、最大伝送点数を超えない様に設定してください。

### アドレス設定スイッチ

アドレス設定スイッチはカバーの下にあります。  
レバーを上向きに倒すとONです。



### SPEED (速度設定)

D	E	速度	伝送距離
		2kHz	3km
	○	7.8kHz	1km
○		31.3kHz	200m
不可		125kHz	50m

○印はON、無印はOFFの設定

#### 注意

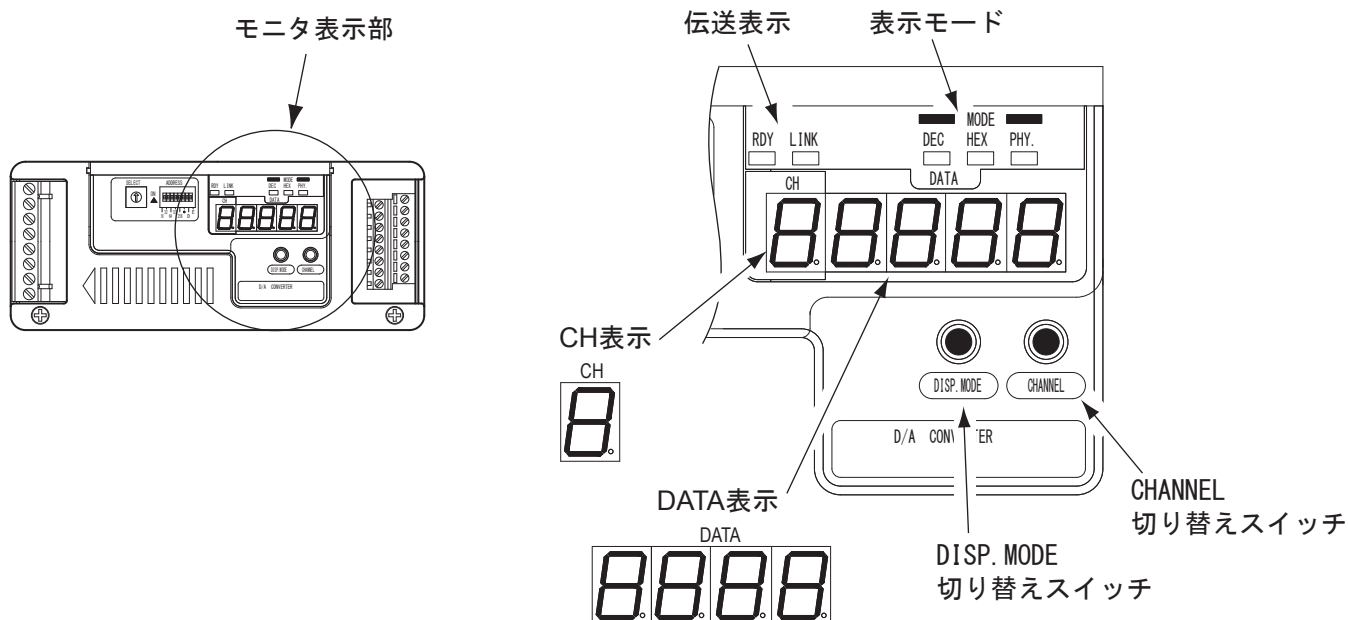
伝送速度(125kHz)には対応しません。



#### 注意

マスタユニットの伝送速度とスレーブユニットの伝送速度は必ず合わせてください。異なると伝送障害の原因となります。

## 【モニタ表示】



### モニタ表示

- 本機にはモニタ機能があります。
- RDYとLINKのランプは下の表のようにシステム状態の表示を行いません。
- 正常表示以外の場合は直ちに電源を切り、その原因を取り除いてから、安全を確認の上、再投入してください。
- CH表示部は、CHANNEL切り替えスイッチによって選択されたCHが表示されます。
- DATA表示部は、選択したCHが取り込んでいるアナログデータ値を表示します。表示形態は、DISP.MODEによって選択したデータ形式により表されます。
- DISP.MODE切り替えスイッチは、DATA表示部に表示するデータの形式を選択するスイッチです。押す毎に DEC → HEX → PHYの順で切り替わります。選択された状態は、MODE表示に表示されます。

表示灯	表示状態	モニタ内容
RDY (橙)	点灯	電源供給正常
	消灯	電源断
LINK (橙)	点滅 ( ) ( ) ( ) ( )	伝送信号受信
	点灯	伝送異常
	消灯	
	点灯	フレーム長オーバー*

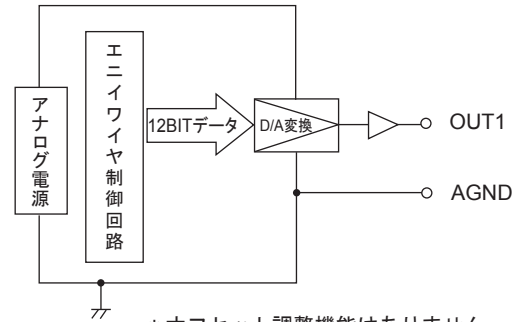
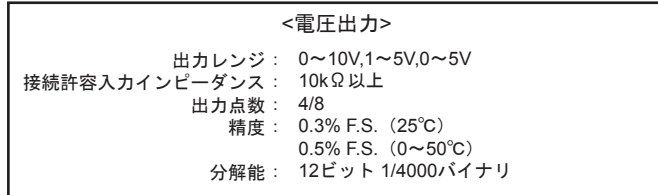
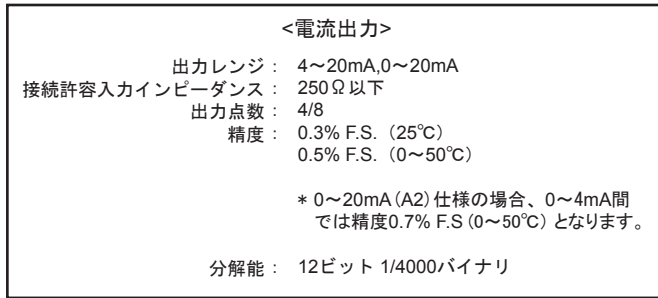
( ) 点灯 (●) 消灯

\* フレーム長オーバー: アドレス設定値が伝送点数を超えていること。

### DISP.MODE

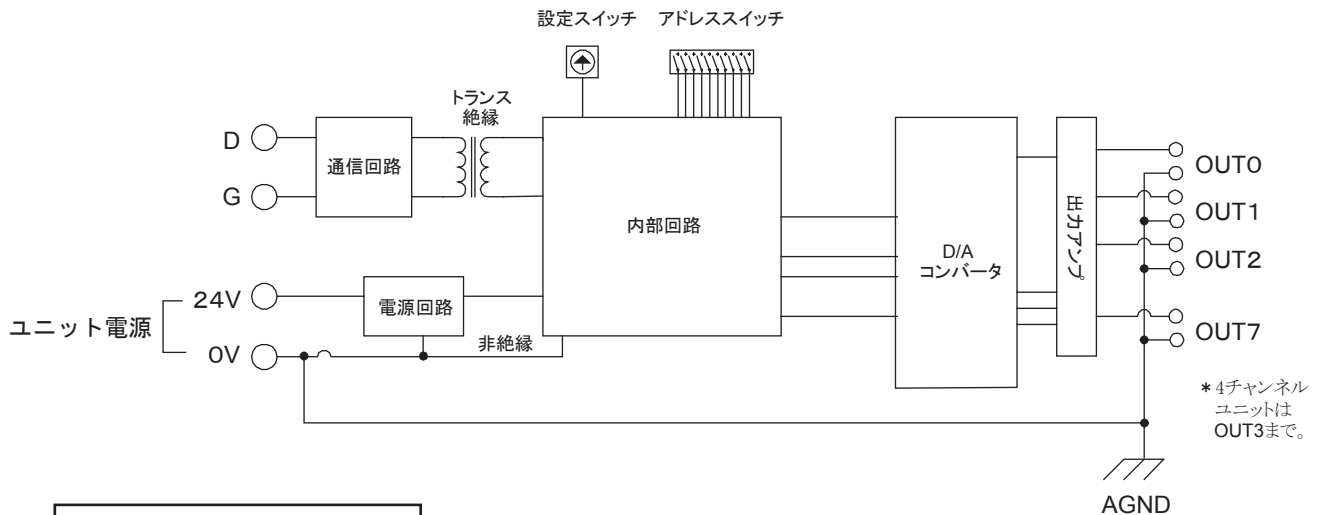
表示形式	DEC	10進数表示
	HEX	16進数表示
	PHY.	物理量表示

## 【出力回路構成】



**<アナログ部>**  
 アナログ出力-ユニット電源： 非絶縁  
 アナログ出力-各チャンネル： 非絶縁

## 【内部構成】



**<制御部絶縁>**  
 ユニット電源-内部回路： 非絶縁  
 D-G回路-内部回路： DC500V以上

## 【データ構成】

1チャンネル当たりのデータ構成を示します。  
データの制御は動作モード設定によりデータブロックの構成が変わります。

8チャンネル仕様 設定0~4	データブロック (16点)															
	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0
4チャンネル仕様 設定0~3	STRB	SEL2	SEL1	SEL0	MSB											LSB
	ストローブ	チャンネルセレクト			変換データ (12bit バイナリデータ)											

8チャンネル仕様 設定5	データブロック (16点)															
	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0
4チャンネル仕様 設定4	SEL2	SEL1	SEL0	予備	MSB											LSB
	チャンネルセレクト			0	変換データ (12bit バイナリデータ)											

- ・変換データ : アドレス設定スイッチで設定された先頭アドレスから12bitとなります。
- ・SEL0~2 : 次に続くバイナリデータがどのチャンネルのデータであるかを示します。  
各チャンネルは表の通りになります。  
SELECTスイッチ **設定値4** (4チャンネル仕様は **設定値3**) の場合は、全てOFFとなり変化しません。

**注意** ●チャンネルセレクト、STRB  
指定するチャンネルデータを読み出す場合は、目的のチャンネルセレクト値を選択しデータを読み込みます。  
このときSTLB変化を確認した際、データをラッチしてから取り込むと確実です。

	SEL2	SEL1	SEL0
CH0	OFF	OFF	OFF
CH1	OFF	OFF	ON
CH2	OFF	ON	OFF
CH3	OFF	ON	ON
CH4	ON	OFF	OFF
CH5	ON	OFF	ON
CH6	ON	ON	OFF
CH7	ON	ON	ON

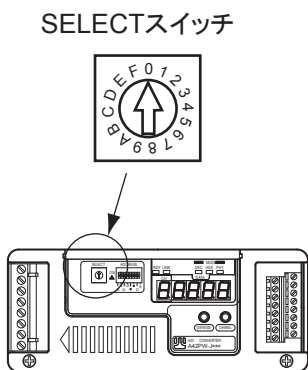
- ・STRB : 各チャンネルのA/D変換データは、伝送サイクルの2サイクル毎に順次書き換えられて行きます。  
STRBはそのデータ書き換え終了の度、反転出力しています。  
STRBは各データブロックにあり、ブロック毎に変化します。  
この信号の変化で、各CHの変換動作が行われていることが分ります。  
SELECTスイッチ **設定値4** (4チャンネル仕様は **設定値3**) の場合はOFFとなり変化しません。

## 【動作モード選択】

本コンバータでは、各チャンネルのデータブロックを送出する方法を4通り選択できます。これにより占有点数を変える事ができます。占有ワード数を節約し、接続コンバータ数を増やしたい場合などに有効です。  
設定は本体のSELECTスイッチにて行います。

特に制限のない場合は、**設定値4** (8チャンネルユニット) **設定値3** (4チャンネルユニット) の自動更新モードを選択いただくと、各チャンネルに対応したアドレス内容を任意のタイミングに読み込むだけでデータ更新が可能となり便利です。

### SELECTスイッチによるデータ処理方法



	8チャンネル			4チャンネル	
	占有データ数	最短データ変化		占有データ数	最短データ変化
<b>設定値4</b>	128点	2サイクルタイム毎自動更新	<b>設定値3</b>	64点	2サイクルタイム毎自動更新
<b>設定値0</b>	128点	2サイクルタイム毎	<b>設定値0</b>	64点	2サイクルタイム毎
<b>設定値1</b>	64点	4サイクルタイム毎	<b>設定値1</b>	32点	4サイクルタイム毎
<b>設定値2</b>	32点	8サイクルタイム毎	<b>設定値2</b>	16点	8サイクルタイム毎
<b>設定値3</b>	16点	16サイクルタイム毎	<b>設定値4</b>		

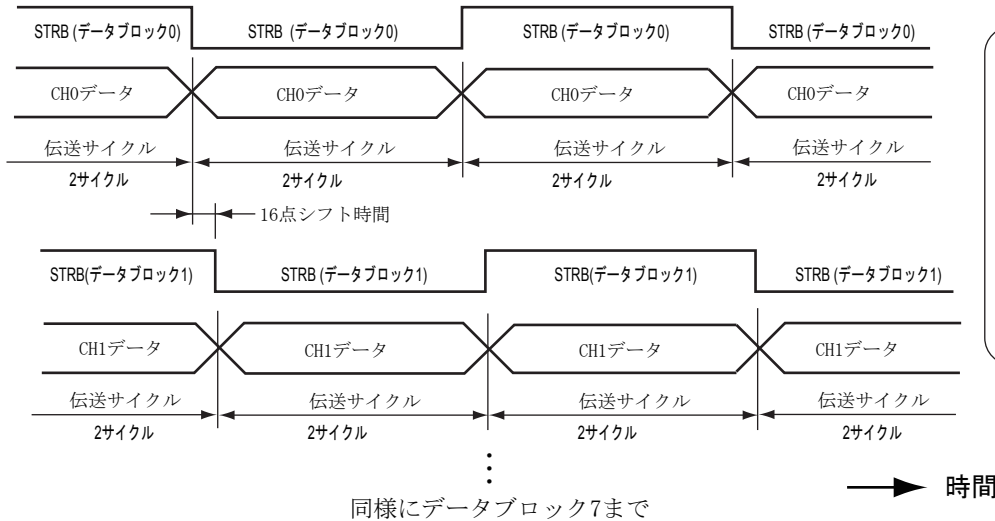
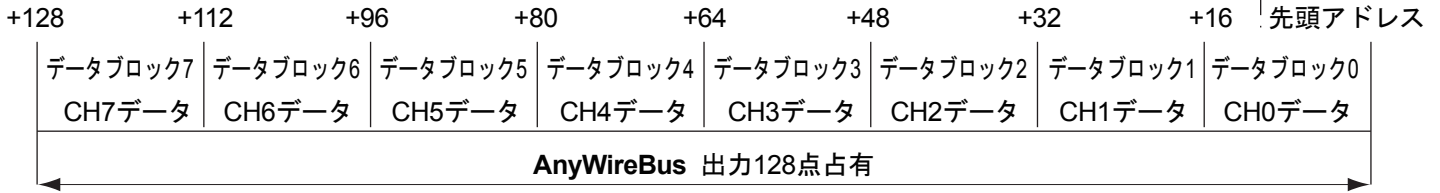
上記以外の位置は設定しないでください。  
設定値による6種類の送パターン詳細は7/12, 8/12, 9/12ページをご覧ください。

## 設定値 0

(8チャンネルターミナルの場合)

データブロック0 (16点)																		
15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0			
STRB				SEL2	SEL1	SEL0	MSB								LSB			
ストロープ				チャンネルセレクト				変換データ (12bit バイナリデータ)										

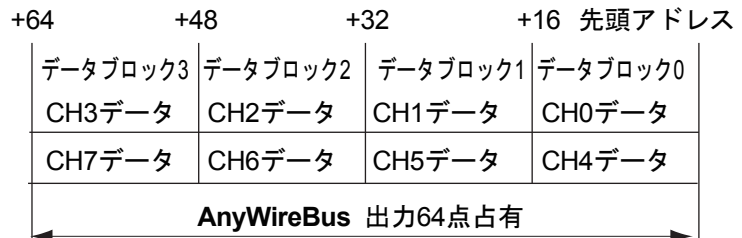
**AnyWireBus**上の出力128点エリアに各データブロックが割り付きます。最速の更新の場合は2サイクルタイム毎にSTRBを変化させることで各CHデータは**2サイクルタイム毎**に変化します。STRBを変化させなければ、データは保持されます。



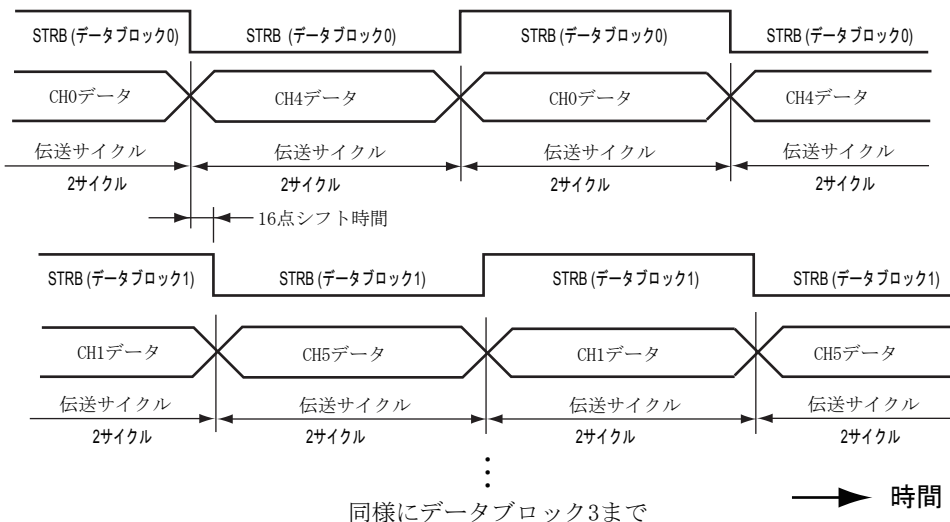
**\*4チャンネルターミナルの場合**  
**AnyWireBus**出力64点を占有します。CH0~CH3のデータを左図の要領でデータブロック3までの動作により伝送します。最速の更新の場合は2サイクルタイム毎にSTRBを変化させることで各CHデータは**2サイクルタイム毎**に変化します。STRBを変化させなければ、データは保持されます。

## 設定値 1

(8チャンネルターミナルの場合)



**AnyWireBus**上の出力64点エリアを2つのCH組で交互に使用します。最速の更新の場合は2サイクルタイム毎にSTRBを変化させることで各CHデータは**4サイクルタイム毎**に変化します。STRBを変化させなければ、データは保持されます。



**\*4チャンネルターミナルの場合**  
**AnyWireBus**出力32点を占有します。CH0~CH3のデータを左図の要領でデータブロック1までの動作により伝送します。

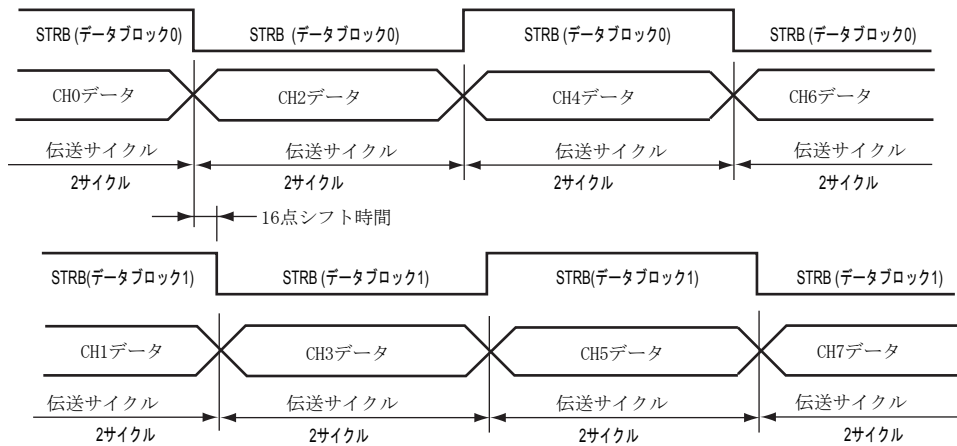
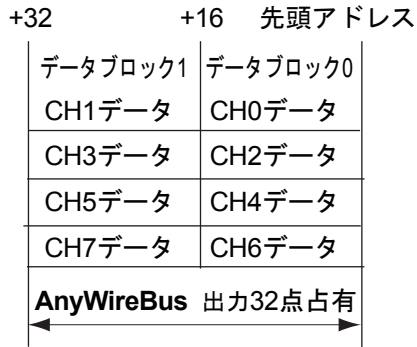
+32	+16	先頭アドレス
データブロック1	データブロック0	
CH1データ	CH0データ	
CH3データ	CH2データ	
AnyWireBus 出力32点占有		

最速の更新の場合  
 は2サイクルタイム毎にSTRBを変化させることで各CHデータは**4サイクルタイム毎**に変化します。STRBを変化させなければ、データは保持されます。

## 設定値 2

(8チャンネルターミナルの場合)

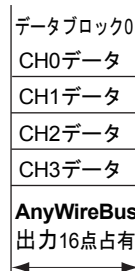
AnyWireBus上の出力32点エリアを4つのCH組で順に使用します。最速の更新の場合は2サイクルタイム毎にSTRBを変化させることで各CHデータは8サイクルタイム毎に変化します。STRBを変化させなければ、データは保持されます。



### \*4チャンネルターミナルの場合

AnyWireBus出力16点を占有します。CH0~CH3のデータを左図の要領でデータブロック0での動作により伝送します。最速の更新の場合は2サイクルタイム毎にSTRBを変化させることで各CHデータは8サイクルタイム毎に変化します。STRBを変化させなければ、データは保持されます。

+16 先頭アドレス

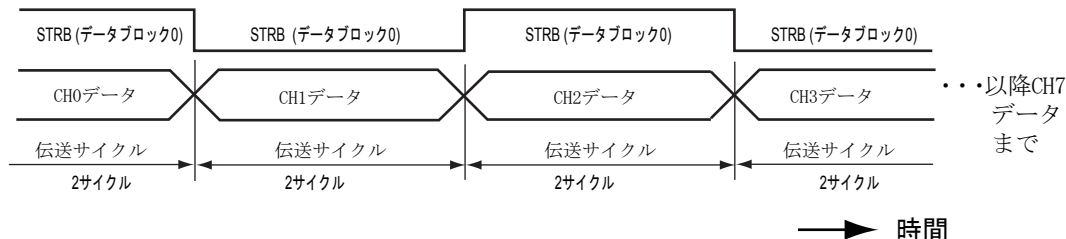


→ 時間

## 設定値 3

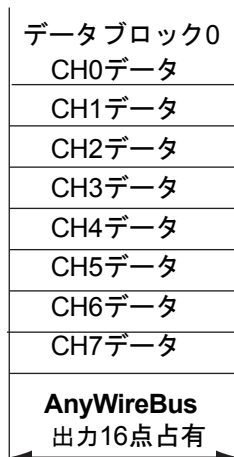
(8チャンネルターミナルの場合)

AnyWireBus上の出力16点エリアを8つCHが順に使用します。最速の更新の場合は2サイクルタイム毎にSTRBを変化させることで各CHデータは16サイクルタイム毎に変化します。STRBを変化させなければ、データは保持されます。



→ 時間

+16 先頭アドレス



### \*4チャンネルターミナルの場合

AnyWireBus上の出力64点に各データブロックが割付き、2サイクルタイム毎にデータが自動更新されます。この設定では SELECT、STRBビットは使用しません。OFFにしておいてください。

## 設定値 4

(8チャンネルターミナルの場合)

AnyWireBus上の出力128点エリアに各データブロックが割付き、2サイクルタイム毎にデータが自動更新されます。この設定では SELECT、STRBビットは使用しません。OFFにしておいてください。



## 設定値 4

(4チャンネルターミナルの場合)

## 設定値 5

(8チャンネルターミナルの場合)

データブロック0 (16点)															
15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0
SEL2	SEL1	SEL0	予備	MSB										LSB	
チャンネルセレクト			0	変換データ (12bit バイナリデータ)											

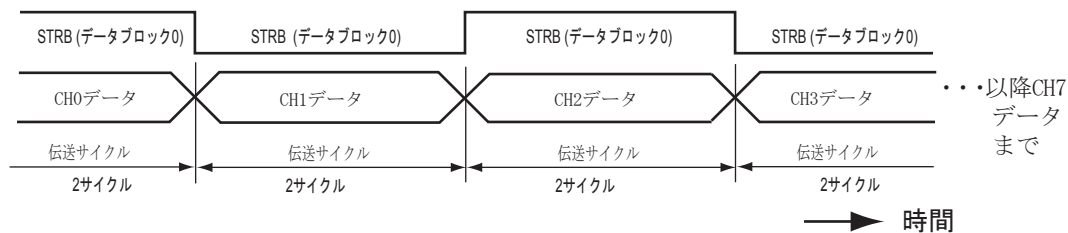
**AnyWireBus出力16点を各CHで使用します。**  
指定CH値とデータにより、2サイクルタイム毎にデータ更新できます。

結果として最短のデータ変化は

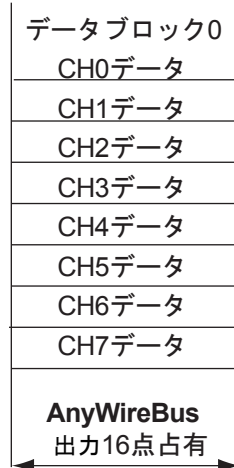
8チャンネルターミナル：16サイクルタイム毎

4チャンネルターミナル：8サイクルタイム毎

になります。

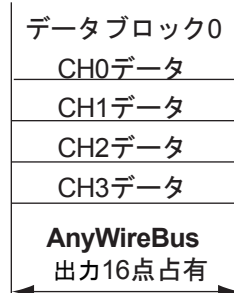


+16 先頭アドレス



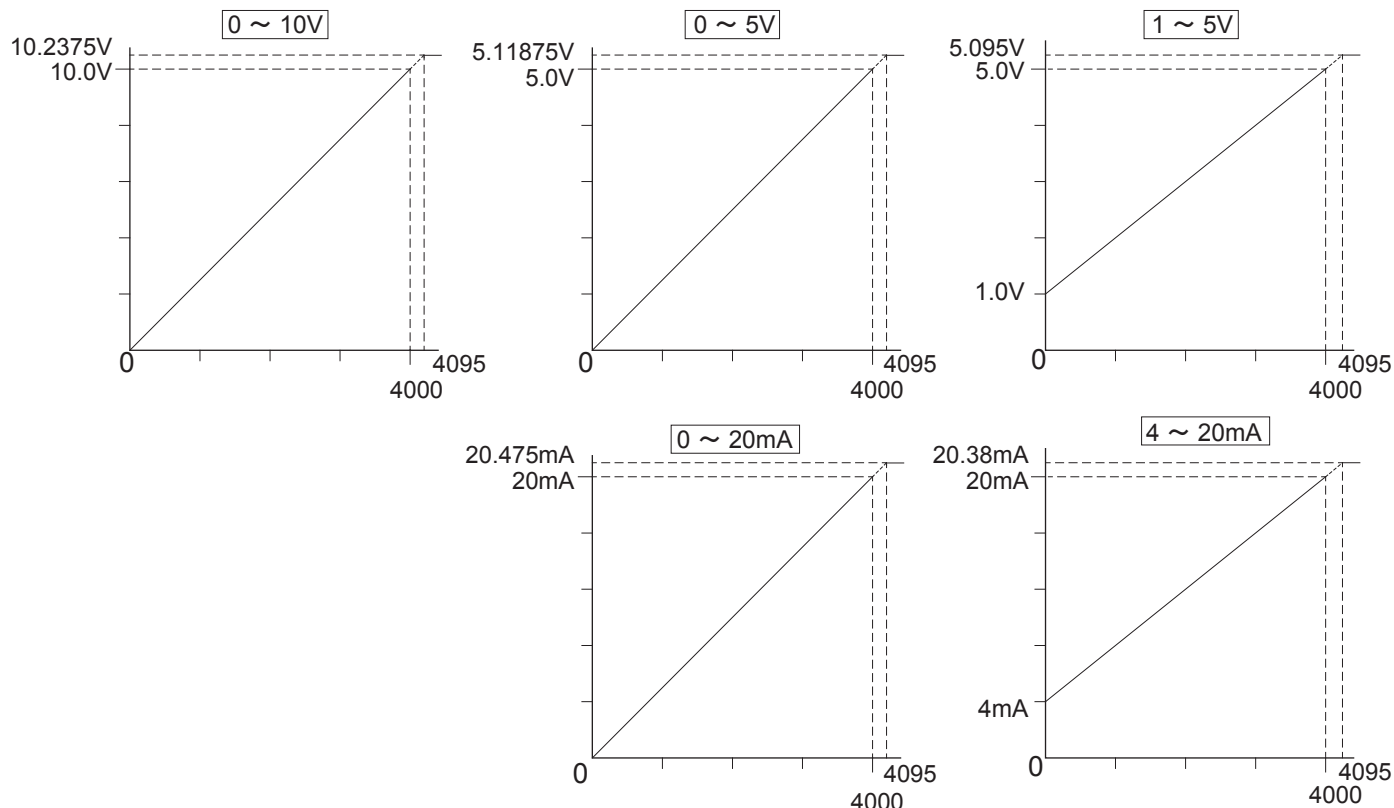
(8チャンネルターミナルの場合)

+16 先頭アドレス



(4チャンネルターミナルの場合)

## 【データ特性】



## 【仕様】

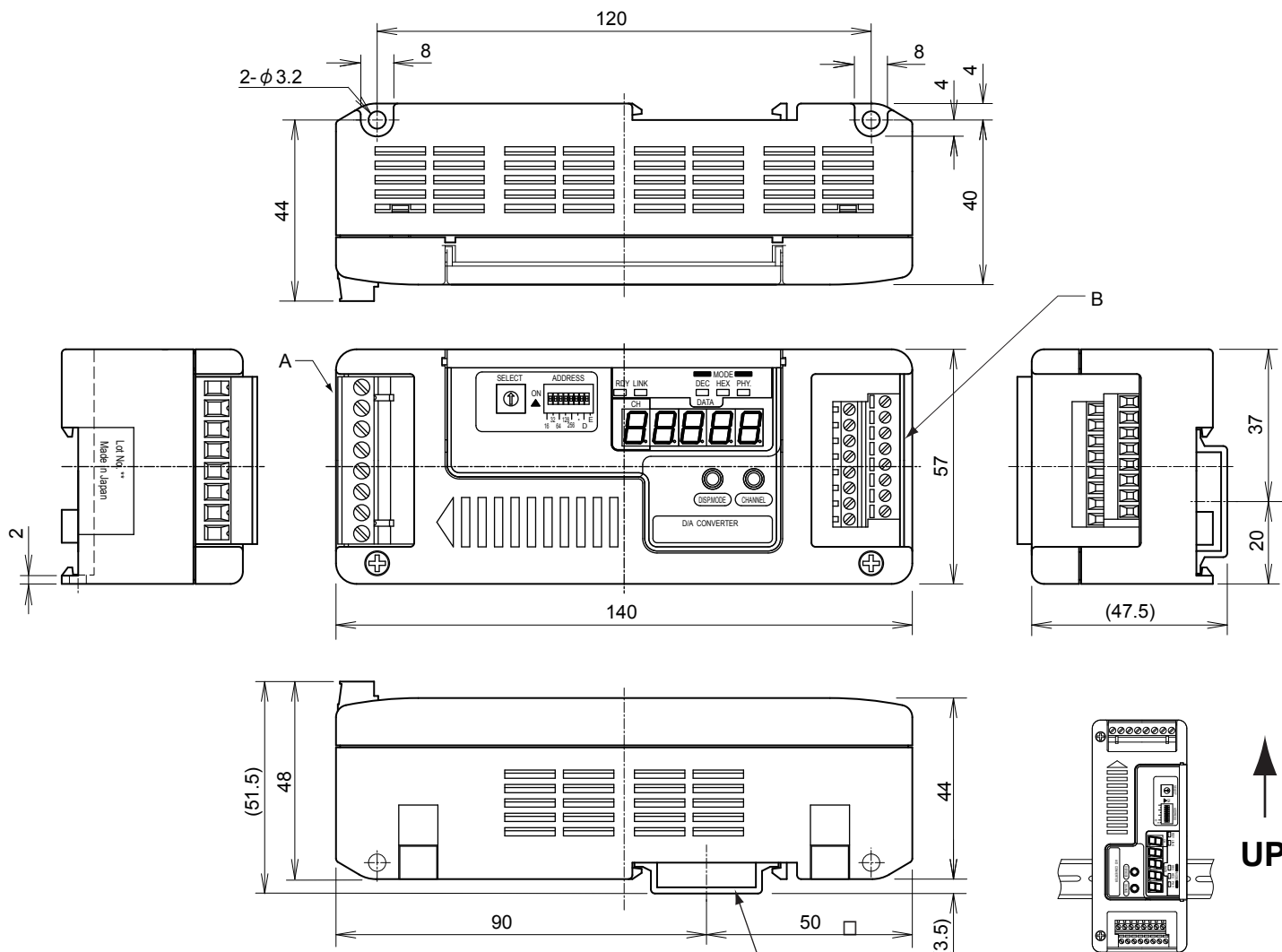
項目	仕様
使用電源電圧	DC24V-10%~+15% (DC21.6~DC27.6V) リップル0.5Vp-p以下
使用周囲温度	0~+55°C
使用周囲湿度	10~90%RH(結露なきこと)
保存温度	-20~+75°C
雰囲気	腐食性ガス、可燃性ガスなきこと
耐振動	JIS C 0040に準拠
耐衝撃	100m/s <sup>2</sup>
絶縁抵抗	外部端子と外箱間 20MΩ以上
耐電圧	外部端子と外箱間 AC1000V1分間
耐ノイズ	1200Vp-p (パルス幅1μs)
伝送方式	全2重トータルフレーム・サイクリック方式
同期方式	フレーム/ビット同期方式
伝送手順	専用プロトコル(AnyWire Bus)
伝送クロック/距離	31.3kHz/200m 7.8kHz/1km 2kHz/3km
接続形態	バス形式
ファンイン	1
占有データ数	A22PB-J4□□ [モード設定0,3: 4ワード(16点×4) モード設定1 : 2ワード(16点×2)] A22PB-J8□□ [モード設定2,4: 1ワード(16点)  [モード設定0,4: 8ワード(16点×8) モード設定1 : 4ワード(16点×4) モード設定2 : 2ワード(16点×2) モード設定3,5: 1ワード(16点)]

## 【消費電流】

項目	仕様			
	A22PB-J4□□	A22PB-J8A□□	A22PB-J4V□□	A22PB-J8V□□
型式番号				
出力点数	4CH	8CH	4CH	8CH
消費電流	200mA	230mA	140mA	140mA
質量	160g	160g	160g	160g

## 【設置場所】

- ・振動や衝撃が直接本体に伝わらない場所
- ・保護構造ではないので、粉塵に直接晒されない場所
- ・金属屑、スパッタ等導体が直接本体にかからない場所
- ・結露しない場所
- ・腐食性ガス、可燃性ガス、硫黄を含む雰囲気のない場所
- ・高電圧、大電流のケーブルより離れた場所
- ・サーボ、インバータ等高周波ノイズを発生するケーブルコントローラより離れた場所



**注意** この位置で、DINレールにより垂直取り付けをする場合は、必ずUP方向を上にしてください。逆の場合、脱落の原因となります。

**A 伝送ライン側端子台 (着脱式)**

メーカー: フェニックスコンタクト  
 型式: MSTBT 2,5/8-ST  
 適応電線(1線接続): 撚線 0.2~2.5 (mm<sup>2</sup>)  
 適応電線(2線接続): 撚線 0.2~1.5 (mm<sup>2</sup>)  
 電線端末加工: 棒形端子加工線、撚線  
 ねじ締め付けトルク: 0.5~0.6 (N・m)  
 むき線の長さ: 7 (mm)

**B アナログ入力側端子台**

メーカー: フェニックスコンタクト  
 型式: MKKDS 1/16-3,5  
 適応電線(1線接続): 撚線 0.14~1 (mm<sup>2</sup>)  
 適応電線(2線接続): 撚線 0.14~0.5 (mm<sup>2</sup>)  
 電線端末加工: 棒形端子加工線、撚線  
 ねじ締め付けトルク: 0.22~0.25 (N・m)  
 むき線の長さ: 5 (mm)

## 【中国版RoHS指令】

电子信息产品上所示标记是依据SJ/T11364-2006规定,按照电子信息产品污染控制标识要求制定。

本产品的环保使用期限为10年。如果遵守产品说明书中的操作条件使用电子信息产品,不会发生因产品中的有害物质泄漏或突发异变而引发严重的环境污染,人身事故,或损坏财产等情况。

的产品中有害物质的名称及含量

部件名称	有害物质					
	铅 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 [Cr (VI)]	多溴联苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
安装基板	×	○	○	○	○	○
框架	○	○	○	○	○	○


本表格依据 SJ/T11364 的规定编制。

○ : 表示该有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在GB/T26572规定的限量要求以下。  
× : 表示该有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出GB/T26572规定的限量要求。



基于中国标准法的参考规格 : GB/T15969. 2

## 【連絡先】

 株式会社エニワイヤ

本社 : 〒617-8550 京都府長岡京市馬場岡所 1  
TEL: 075-956-1611(代) / FAX: 075-956-1613

営業所 : 西日本営業所、東日本営業所、中部営業所、九州営業所

<http://www.anywire.jp/>

お問い合わせ窓口:

■ テクニカル サポートダイヤル

受付時間 9:00~18:00(土日祝除く)



**075-952-8077**

■ メールでのお問い合わせ [info@anywire.jp](mailto:info@anywire.jp)